

議会だより

No 175

令和5年
4月30日発行



長柄幼稚園入園式

令和5年 3月定例会

令和5年度 予算可決（一般会計・各特別会計）

■可決された議案	3～4
■提出議案と議員の賛否	6
■一般質問	7～13

一般質問 7人の議員が町の考えを問う

- ・松島茂喜議員
- ・原 義裕議員
- ・佐藤富代議員
- ・小島幸典議員
- ・黒田重利議員
- ・小沢泰治議員
- ・大野貞夫議員

邑楽町議会のホームページに
アクセスできます

議会だよりなど議会に関することや
本会議の様子を動画による録画配信で
ご覧いただけます



令和5年度一般会計予算

3月定例会

94億5,000万円の予算を可決 対前年度比5.5%増

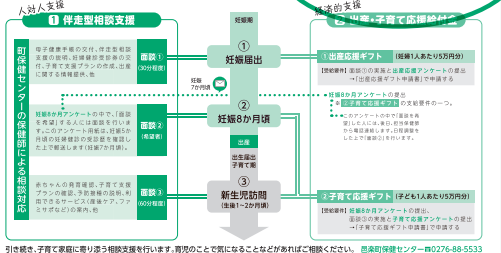
令和5年第1回定例会が、3月7日から17日まで開かれました。令和5年度の一般会計予算や各特別会計予算等の議案が提出され、審議の結果原案のとおり可決されました。

邑楽町は給付金の呼称を
“ギフト”に換えて
地域通貨“コハクペイ”
で支給します



邑楽町 出産・子育て応援給付金

邑楽町は給付金の呼称を
“ギフト”に換えて
地域通貨“コハクペイ”
で支給します



GRATOWN Quiz 広報おうらクイズ
 クイズに答えてGETしよう
 はがきや電子申請で応募できます。全問正解者の中から、抽選で10人に500円分のコハクペイをプレゼント。

健康受診で必須5枚 + 各種対象事業 あと5枚 = 10枚でコハクペイ500円券

健康受診で必須5枚
 右の中から一つ受診

- 生活習慣病健診(19~39歳)
- 国保特定健診(40~74歳)
- 後期高齢者健診(75歳~)
- 国保人間ドック(40~74歳)
- 後期人間ドック(75歳~)
- 社保特定健診(40~74歳)
- 社保人間ドック(40~74歳)

※ポイントを受けると登録要領した健診・健診の記録を閲覧し易くなります。

ヘルスワンポイント
 ポイント貯めてGETしよう

500円分のコハクペイをGETしよう

500円分のコハクペイをGETしよう

500円分のコハクペイをGETしよう

さまざまな事業と連携する「コハクペイ事業」

令和5年度予算の予算規模は、一般会計で94億5千万円、前年度に比べ4億9500万円、5・5%の増額としました。

歳入での町税収入見込額は、昨今の景気動向を考慮し、前年度に比べ3億9672万8千円増額の39億4605万8千円としました。地方交付税は、前年度に比べ10・0%増額の13億2千万円を見込みました。繰入金については、財政調整基金、減債基金、公共施設など整備基金などから合わせて6億7100万3千円を計上しました。前年度に比べ8362万4千円の減額です。地方消費税交付金、県支出金などが増加していますが、地方譲与税、分担金及び負担金などが減少する中で、財源確保の観点から、前年度に引き続き財政調整基金繰入金を計上しました。

施設などの長寿命化やインフラ整備などの投資を積極的にを行い、前年度に比べ6・1%減額の3億9860万円です。

歳入の大きく増額されたものとして、介護給付・訓練等給付事業に4億3777万7千円、コハクペイ事業に2億7882万3千円、学校給食事業に2億1838万7千円を計上しました。公債費では、長期債元金に7億4588万8千円、長期債利子に2188万2千円を計上しました。新型コロナウイルス感染症の収束は見通しが立たないなか、ウィズコロナ・アフターコロナの時代に向けた新たな生活様式への対応、経済対策など、町が打ち出す施策が大変重要になってきます。国の国債依存度は限界を超えたと言われている状況は変わらず、地方への財政措置がこれまでのように確保される保証はないと言わざるを得ません。より一層の効率的な行政運営

と住民サービスの向上を目指し、危機管理体制の強化、効率的な財政運営を行ってまいります。

今後、感染症対策、人口減少社会や少子高齢化の進展、地域コミュニティの希薄化、災害対策など私たちが取り巻く環境が大きく変化していくなかで、行政サービスの取捨選択を図るとともに立ち止まることなく前進を継続していかなくてはなりません。将来に向かって夢と希望のあるまちづくりを進めるためにも、町民の皆さまと意見交換を行い、一つ一つ誠実にまちづくりを反映していく所存であります。町民の皆さまと議員各位の一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

(町長の施政方針抜粋)

可決された議案

【専決処分の承認】

令和4年度邑楽町一般会計補正予算(第7号)

出産・子育て応援事業を実施するための経費が必要となり、専決処分された補正予算について、承認しました。

【条例改正等】

群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

令和5年4月1日から桐生地域医療組合の名称が「桐生地域医療企業団」へ変更されることなどに伴い、組合規約変更の協議をしました。

群馬県市町村公平委員会の規約変更に関する協議について

令和5年4月1日から桐生地域医療企業団及び富岡地域医療企業団が新たに加

入することに伴い、組合規約変更の協議をしました。

邑楽町職員定数条例の一部を改正する条例

職員の定年年齢の引き上げに伴う定年退職者数の減少、事務事業の増減等を考慮すると共に他団体等への派遣職員及び育児休業取得者等の取扱いを明確にするため、条例の一部を改正しました。

邑楽町敬老祝金条例の一部を改正する条例

敬老祝金のうち、満77歳時における祝金の支給方法を邑楽町独自の地域通貨(コハクペイ)での支給とするため、条例の一部を改正しました。

邑楽町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を改正する省令」の施

行に伴い、条例の一部を改正しました。

◆ **邑楽町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例**

「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を改正する省令」の施行に伴い、条例の一部を改正しました。

◆ **邑楽町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例**

「子ども・子育て支援法の一部改正」及び「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令」の施行に伴い、条例の一部を改正しました。

◆ **邑楽町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例**

「子ども・子育て支援法

の一部改正」の施行に伴い、条例の一部を改正しました。

◆ **邑楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例**

「健康保険法施行令の一部を改正する省令」の施行に伴い、出産育児一時金の支給額を改めるため、条例の一部を改正しました。

◆ **邑楽町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例**

「群馬県小口資金融資促進制度要綱」が改正されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

◆ **邑楽町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例**

土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生を未然に防止するために必要な規制を行い、土砂等による埋立て等の適正化を図り、生活環境の保全及び町民の安全に貢献するため、条例を制定しました。

邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
議員報酬の日割計算をする際の処理方法を明文化するため、条例の一部を改正しました。

請願・陳情

1件の請願が受理され、審査の結果次のとおりになりました。

【継続審査となった請願】
「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める願書

請願者
館林市成島町
館林民主商工会
斉藤 純和

議会に請願したいとき

請願は、町民の皆さんの要望を反映させる一つです

議会へ請願するときは

請願者の住所、氏名（法人はその名称・代表者名）及び請願の趣旨を記載し、署名または記名押印した文書を議長あてに提出してください。この場合、その趣旨に賛意を表す議員の署名または記名押印を受けてください。

◆ 議会では

所定の様式と内容を整理し提出された請願書を受け、関係委員会に付託して、請願内容が妥当かどうか審査を行い、本会議において、採択、不採択を決定します。

請願様式例

〇〇〇〇に関する請願書
紹介議員〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇に関する請願書
(要旨)
.
.
.
.
令和 年 月 日
住所 〇〇〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇〇〇
邑楽町議会議長 様

■ 令和4年度補正予算額（3月）

会計別	予算現額	補正額	予算総額
一般会計	106億3,170万円	5億6,327万円	111億9,497万円
国民健康保険特別会計	30億7,600万円	△53万円	30億7,547万円
後期高齢者医療特別会計	3億8,212万円	371万円	3億8,583万円
介護保険特別会計	22億9,813万円	△4,956万円	22億4,857万円
下水道事業特別会計	4億8,479万円	△1,128万円	4億7,351万円

■ 令和5年度予算額

会計別	本年度予算額	前年度当初予算学	対前年度増減率
一般会計	94億5,000万円	89億5,500万円	5.5%増
国民健康保険特別会計	27億1,043万円	28億6,111万円	5.3%減
後期高齢者医療特別会計	3億9,794万円	3億7,990万円	4.8%増
介護保険特別会計	20億8,305万円	21億0,862万円	1.2%減
下水道事業特別会計	4億4,100万円	4億4,394万円	0.7%減



新年度予算質疑(要旨)
 新年度予算についての質疑が行われました。以下は、抽出した項目の要旨です。

Q 瀬山 登議員 老人クラブの登録数は、34行政区中14団体と減少している。その対応策について。

A 町長 地域の組織が減少あるいは弱体化することに対し、それぞれの行政区で英知を出し合うことが大切である。行政はそれをバックアップしていきたい。

Q 大野貞夫議員 福祉タクシー使用料補助事業、99万8千4百円の利用状況は。



A 福祉介護課長 令和4年4月から現在まで約700名の申請がある。その内の約60名が、運転免許証を所持していないことを理由にした新規の申請である。

Q 塩井早苗議員 1市4町の共同事業である病児・病後児保育事業については、1日6名の定員しかなく、いつも満員で利用者は受け入れを断られることもあるようだが、需要を満たしているのか。
A 町長 大変大切な保育だと認識している。担当に研究させていきたい。

Q 原 義裕議員 水田活用自給力向上事業に加工用米等出荷促進補助金500万円が計上されているが、どのような補助金か。

A 農業振興課長 加工用米、飼育用米、備蓄米等に取り組む農業者に対し、予算の範囲内で1俵当たり500円を上限に補助する事業である。



Q 松島茂喜議員 中央公民館は、町民が手作りで運営企画していくことをコンセプトに建設された。しかし、事業企画運営委託料が増額している。その理由は。
A 町長 プロの演奏家などの招聘に係る費用であり、町の文化活動を高めることにつながっていきたい。

令和5年第1回邑楽町議会 定例会 提出議案と議員の賛否

議案等	議席番号														結果									
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14												
	議員名																							
	佐藤富代	小久保隆光	黒田重利	大賀孝訓	瀬山登喜	松島茂喜	塩井早苗	原義裕	松村潤	小沢泰治	大野貞夫	小島幸典												
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度邑楽町一般会計補正予算 第7号)												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	承認
議案第1号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第2号	群馬県市町村公平委員会の規約変更に関する協議について												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第3号	邑楽町職員定数条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第4号	邑楽町敬老祝金条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第5号	邑楽町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第6号	邑楽町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第7号	邑楽町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第8号	邑楽町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第9号	邑楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第10号	邑楽町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第11号	邑楽町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第12号	令和4年度邑楽町一般会計補正予算(第8号)												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第13号	令和4年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第14号	令和4年度邑楽町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第15号	令和4年度邑楽町介護保険特別会計補正予算(第3号)												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第16号	令和4年度邑楽町下水道事業特別会計補正予算(第3号)												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第17号	令和5年度邑楽町一般会計予算												○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	可決
議案第18号	令和5年度邑楽町国民健康保険特別会計予算												○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	可決
議案第19号	令和5年度邑楽町後期高齢者医療特別会計予算												○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	可決
議案第20号	令和5年度邑楽町介護保険特別会計予算												○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	○	可決
議案第21号	令和5年度邑楽町下水道事業特別会計予算												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
発議第1号	邑楽町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例												○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
請願第3号	「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める願書												-	-	-	-	-	-	-	議	-	-	-	継続審査

※ ○…賛成 ×…反対 欠…欠席
議…議長(議事進行を行う議長は採決に加わりません。賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否を表明します)

一般質問



松島 茂喜
議員



学校給食について

問 昨今では、物価が高騰しており、特に食品の値上げ幅が大きくなっている。必然的に学校給食の賄材料費も高騰していく懸念があるが、業者から値上げの通達はあったのか。

答 **学校教育課長** 来年度の価格について、令和4年11月10日付けで公益財団法人群馬県学校給食会から、パンは約11・5%、ゆで麺は約7・5%の値上げが示されている。米飯については、新田製パン有限会社から約10%の値上げの通知が届いている。

問 さらに高騰が続き、保護者の負担を維持していくとなれば、質を落とさずに仕入先の変更などの

工夫が必要であると思うが、町長の考えは。

答 **町長** 異常な高騰であれば、検討は必要かと思う。

問 すでに異常な高騰である。業者から通達があったのが約3カ月前であり、その間に検討がされていて然るべきである。そこで、賄材料の公共調達について伺う。令和4年度の実績で入札による契約はあったのか。

答 **学校教育課長** 入札は無い。邑楽町立学校給食センター給食物資購入に関する規程により、見積合わせを基本としているが、一部牛乳と米飯、基本物資は、一者特

命随意契約をしている。

問 全て随意契約ということだが、見積合わせをせず一者特命随意契約としている法令根拠は何か。

答 **学校教育課長** 地方自治法施行令第167条の2第1項第1号少額の契約、第2号性質または目的が競争入札に適さない契約をするとき、第6号競争入札に付することが不利なものである。

問 特命随意契約として、一者のみで見積りとしている相手方はどこか。

答 **学校教育課長** パンは、万が一の事故等により製造が中止となった場合でも、安定的な供給ができる

ということ。学校給食会である。米飯は、新田製パン有限会社である。

問 仮に炊飯が止まった場合はどうするのか。

答 **学校教育課長** ご飯の迅速な手配は、今のところ手立てがない。その代わりに日持ちするものを備蓄してあるが、それを提供するのみである。

問 それでは、パンに関する。米飯と同じように代替えを備蓄しておけば良いのではないか。

答 **学校教育課長** 議員ご指摘の通り問題・課題だと今、認識している。

問 それを解決するための方策は何か。

答 **学校教育課長** 現在、どう解決するべきか認識できていないので、今後検討したい。

問 学校給食会を通さずに、品質を落とさずに良い品物が調達できるのではないか。執行部もしっかりと答弁できるような体制づくりをして、一般質問に臨んでいただきたい。また、随意契約の結果が公表されていない。透明性を図るべきだ。

答 **副町長** 今後、検討したい。



原 義裕
議員



コハクペイ事業と 新商品開発研究について

問 コハクペイ事業の取り組みを開始した経緯を聞きたい。

答 商工振興課長 地元消費の拡大と地域経済の活性化を図ることを目的とした。

問 コハクペイ事業に取り組みを開始したのはいつからか。

答 商工振興課長 令和3年9月からプレミアム付商品券を販売した。令和4年5月末から第1弾、11月から第2弾を発売した。また、イベントの景品や出産祝い金事業にも活用している。

問 各年度の成果、実績を聞きたい。

答 商工振興課長 令和3年度のプレミアム付商品券の実績はカードタイプとアプリタイプを合わせると、1億9576万4千円の販売額であった。令和4年度は、3億9978万円であった。

問 コハクペイ事業は、好評であったと思うが。

答 商工振興課長 ここまで好評とは思わなかった。完売後には再販売の問い合わせが多数あった。

問 コハクペイ事業は、新型コロナウイルス感染症対策による国からの交付金が財源となっていた。令和5年度の予算は、どこから財源を作ったのか。

答 商工振興課長 平成17年に1事業者が洋菓子業者が洋菓子、令和2年に1

問 コハクペイ事業に携わった事業者は、どのくらいあるのか。

答 商工振興課長 平成17年に1事業者が洋菓子業者が洋菓子、令和2年に1

1事業者がレトルト食品を販売した。

問 現在、2件申請があるかと聞いているが。

答 商工振興課長 まだ申請の段階である。上毛かるたの邑楽町版と米粉の洋菓子であると聞いている。

問 その後の販売状況を聞きたい。

答 商工振興課長 商品化された5件のうち、現在販売しているのは1商品である。

問 なぜ1件だけしか継続していないのか。

答 商工振興課長 平成17年の洋菓子は、コストが合わず3年前に販売中止。ネクタイは、製造本数を限定していたため完売終了。商品取り扱い店の撤退や価格維持ができずに休止となってしまったからである。

問 商品開発の研究について、事業開始の当初は予算100万円であったが、現在50万円である。

答 申請件数が多くなれば補正が可能

問 申請が少なかったため50万円の予算措置となった。申請件数が多くなれば補正ということが可能か。

答 町長 申請が少なかった。申請件数が多くなれば補正ということが可能だ。

問 申請があれば補正予算を組むということではないか。

答 町長 そのように理解して結構である。



新商品開発で町の活性化を

一般質問



佐藤 富代
議員



少子化対策について

問 2022年、全国の出
生数は7年連続で減少
し、県では前年比5・0%
減少の1万1528人と過
去最少を更新した。町の現
状を伺う。

チンゲ率は28・6%であつた。引き続き出会いへの支援を検討したい。

答 子ども支援課長 町の
出生数は平成30年は1
31人、令和4年は128
人である。比較すると、2・
3%減少である。

移住・定住支援として、令和元年度より移住支援金事業を実施している。令和4年度の実績は単身者1件、世帯2件の計3件である。総額290万円を支給した。町では、町内に住宅を構える定住者の確保に努めている。

問 町の妊娠、出産、子育て
てに対するサポート以外
の少子化対策について伺
う。

さらに、邑楽南地区地区計画により約62ヘクタールのエリアに希望者は誰でも一般住宅が建てられる。令和3年度は13世帯、令和4年度は16世帯の計29世帯の住宅ができた。うち17世帯が町外からの移住者である。引き続き移住人口の定着を図りたい。

答 企画課長 婚活支援に
ついては、1市5町の連
携事業として、「まち
コン」邑楽館婚活パ
ーティーを開催した。抽選
で144名が参加し、マッ

価値観の変化、多様化の中で未婚者も多い。家庭を築くことや生命の継続の大切さ等への教育的支援について伺う。

問 価値観の変化、多様化
の中で未婚者も多い。
家庭を築くことや生命の継
続の大切さ等への教育的支
援について伺う。

答 教育長 生涯学習とし
ての取り組みでは、子
育て広場や保育付き講座、
公民館での生涯教育などが
ある。小中学校においては
9年間を通じた道徳の授業
の中で生命の大切さや家族
の愛をテーマにして取り組ん
でいる。中学校では、生命
倫理に係る課題について話
し合い、生命とは何か、そ
の尊さを守るためにはどの
ように考え、行動すれば良
いかなど生命尊重への学び
を深めている。命の授業や
性教育講演会など年間計画
に位置付け実施している。

問 少子化の原因の背景と
してさまざまな問題が
ある。町の現状は。

答 副町長 社会構造の問
題が大きい。既婚者が
子どもを持つ数は、半世紀
変わらない。統計上年収3
00万円未満の既婚率は一
桁台に対し、300万円を
超えると30〜40%となる。
国の経済政策の結果、派遣
労働が広がり非正規就労が
増えたため、年収300万
円を超えることは難しい。
これは国全体の問題として
国民全体で議論することが
大切である。町では総合計
画に位置付けられた課題を
各課が自覚して目的達成の
ために努める。

問 これからの少子化対策
について伺う。

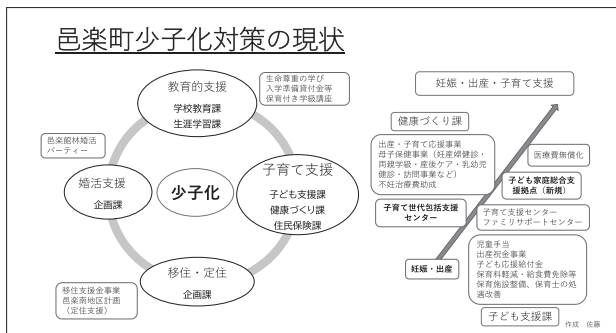
答 町長 令和3年、町の
合計特殊出生率が1・
3となり、国や県との差が

縮まった。しかし結婚、出
産に経済的な不安を持つて
いる人が多い。町では出産
子育てに対する経済的な支
援を継続する。さらには住
環境の整備等を総合計画に
基づき進めていきたい。

**出産、子育てに
経済的支援を継続**

答 町長 令和3年、町の
合計特殊出生率が1・
3となり、国や県との差が

【その他の一般質問】
高齢者の移動サービス拡充
に向けて



「子育てするなら邑楽町」を目指して



小島 幸典
議員



過去3年間の
ふるさと納税とその使途は

問 過去3年間のふるさと納税とその使道は今のようになっているのか。

答 財政課長 ふるさと納税は生まれたふるさとや、自分が選んだ応援したい自治体に寄附をすることができます。寄附金額のうち2千円を超える部分については所得税と住民税から上限はあるが控除される制度である。さらに、地域の名産品などの返礼品をもらうこともできる。

過去3年間のふるさと納税の寄附金については、令和元年度は370件で約1060万円、令和2年度は632件で約1232万円、令和3年度は1084件で約4300万円である。なお、令和4年4月から12月

までの間では4174件で約1億6300万円の寄附があった。また、令和3年度の企業版ふるさと納税の寄附金については、3件で約770万円であった。

ふるさと納税の使途については、ふるさと納税をする人が希望して選んだ寄附金の使道に当てはまる事業に充当している。使道は全部で6つある。1つ目は、地域で支え合う健康と福祉のまちづくり。2つ目は、安心して子どもを産み育てられるまちづくり。3つ目は、災害に強く犯罪や事故の少ないまちづくり。4つ目は、子どもたちの豊かな心と生きる力を育むまちづくり。5つ目は、町民の学ぶ意欲と創造力を育む

まちづくり。6つ目は、その他のまちづくりである。これらの6つの使道に該当する事業に充当している。

問 町として選定した事業に寄附金を使った後、

寄附をした人への報告などはどうしているのか。寄附をした人の心の励みにもなるし、援助してもらった人もお陰様で頑張れて、みんな喜んでいっているという心づなかりが持てる。寄附を貰えばなしではなく、寄附をした人への報告や心づなかりはどうか。

答 財政課長 ふるさと納税の寄附金の使道については町のホームページに掲載し、感謝の気持ちを表している。

問 中学生が、寄附をした人に「ありがとう」という礼状文を作成してはどうか。納税や寄附制度の社会勉強にもなり、お互い人は助け合いであるという心も学べる。これからは、そういう人を育て、また人を大切にすることを、指導してもらいたい。

答 教育長 小学生、中学生については、ふるさと納税に限らず、税金の使い方ということで、税金に感謝して税を学ぶという項目がある。また、個人的に手紙を出すことは難しいが、ホームページに出すことは可能かと思われる。また、企業からも寄附していただいているため、そういったところにもお礼の検討が必要である。



ふるさと納税 (町ホームページより)

一般質問



黒田 重利
議員



専門職の 人材確保について

問 邑楽町職員定数条例の改正に伴い、職員の定数が増える。現状は。

答 総務課長 定数211人のところを224人に改め、13人増やしている。

問 現在の正規職員と会計年度任用職員の数の違いは。

答 総務課長 令和4年4月1日現在で、正規職員は197人、会計年度任用職員は257人になっている。

問 今年度、子ども支援課で会計年度任用職員の報酬が補正予算では合計2029万2千円のマイナス計上になっている。これは人が足りないのか。

答 子ども支援課長 各園において必要と見込んだ時間、人数と実際に雇った時間、人数に差が生じた。その差を減額している。

問 人材が足りていない。募集はしっかりできているのか。

答 子ども支援課長 保育士などの会計年度任用職員の募集は町の広報紙、ホームページ、ハローワークに依頼している。

問 実際に職員が配置される現場では、保育士などの専門職員が足りなくて苦労している。対策は。

答 子ども支援課長 保育士の派遣が受けられるようお願いしている。

問 保育士の応募が少ない理由は何か。

答 子ども支援課長 年度当初の段階で、すでに就職先を見つけて働いていないかと思う。

問 会計年度任用職員の雇用の継続の希望はどのくらいあるのか。

答 総務課長 ほとんどの人が雇用の継続を希望している。また、子ども支援課所管の継続希望者は、新年度も100人を超える人数だが、雇用を予定している。

問 会計年度任用職員の中で、しっかり経験を積んだ優秀な人がいると思う。そういった人を確保してお

くための優遇措置等は考えているのか。

答 総務課長 全ての対象者について平等な条件で実施することになっており、特に優遇措置はない。

問 優秀な人材を確保できれば、その人を見習って、自然と次の人材育成にもつながっていくと思う。町長の考えは。

より良い人材が雇用できるように努めたい

答 町長 キャリアのある人の雇用について、今後十分に考えていく必要がある。今協議している段階でもある。ご意見を伺う中で、より良い人材が雇用できるように努めていきたい。

問 条例で増やせる人数の中で優秀な人材、専門職員の確保をしっかりとやっていただきたいと思います。

答 町長 町としても専門的な部分については

脆弱^{脆弱}なものもあると思う。今後、より一層専門性の高まる事業が多くなってくる。この部分については有資格者として本来に専門技術を持ち合わせた人を採用し、受験資格の中に含めて進めていくように考えていきたい。

※脆弱：もろくて弱いこと。また、そのさま。



元気な子どもたち



小沢 泰治
議員



金子町長が就任後 各種指数が連続マイナス

問 金子正一町長が就任後15年3カ月という長きにわたって務められているわけだが、町の各種指数、

- ①総人口（外国人を含む）、
- ②事業所数、③従業者数、
- ④農業の産出額が連続してマイナスである。

公民館活動においては、県内一だと表彰も受けているようだが、私は非常に憂慮している。町の各種指数について担当課長からお話しいただきたい。まず、町の総人口について住民保険課長から伺いたい。

答 住民保険課長 町の総人口は、平成20年は2万8088人、令和4年は2万5871人となっている。うち外国人は、平成20年は399人、令和4年は

868人であり、2倍強増加している。人口推移は全体として毎年緩やかに減少している状況である。

問 町の事業所数について
商工振興課長から伺いたい。

答 商工振興課長 町の事業所数は、平成18年度は1059事業所、直近の令和3年度は925事業所で、比較すると134事業所の減少、増減率はマイナス12・65%である。また従業者数は、平成18年度は1万2376人、直近の令和3年度は1万1488人で、比較すると879人減少、増減率はマイナス7・1%である。

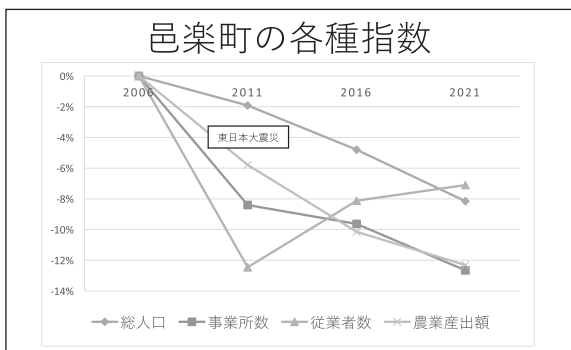
問 ある意味、町の基幹産業である農業の産出額の推移について農業振興課長から伺いたい。

答 農業振興課長 町の農業の産出額は、昭和58年の62億2千万円を境に減少傾向にあり、平成27年は22億5千万円とさらに減少している。直近の令和2年は25億7千万円とわずかながら増加に転じている。

問 農業ではピークから出額が減少しているわけである。そういう状況にならした。この地区からは農林水産大臣や親子にわたる県議もいたわけである。町長においてもそのようなことについてお聞きする。ま

た公民館活動のことを前面に出してやっている。町民の皆さんにお会いしてお話を聞いても「そうですね。どうぞよろしくお願いします。」でそれでお別れである。「そうではないよ。こうだよ。」という事は一回もしたことがないと思う。私が思うには、そういう中であって、減少ということは非常に大変な状況にあるわけである。各減少項目について説明をして欲しい。人口問題、事業所問題、従業者問題、農業産出額問題、全項目についてどのような思いがあるのか。

答 町長 関係課長から詳細にわたって報告があった。そのことが発展的に進んでいないとの議員からの指摘であるが、私はそうとは思わない。単純に数が減っているから、それが減少につながっていくとは私は思っていない。



グラフでわかる邑楽町のこれまで

【その他の一般質問】
食生活の充実、十分な睡眠とポジティブな毎日

一般質問



大野 貞夫
議員



学校給食費の完全無料化について

問 全国で給食費の無料化の波が急速に広がっている。特に群馬県は進んでいる。規模的にも格段の向上がみられる。全額補助が3市9町6村、18自治体になっている。一部補助が、8市6町2村、16自治体になっている。現状についての感想は。

答 町長 35市町村のうち、34の自治体が実施している事を考えると、今の経済状況を考えた時に、やはり保護者負担の軽減ということが考えられる。また、併せて自治体の軽減に対する理解が、進んでいると感じる。

問 町内小中学校の給食費負担額の内訳は。

答 学校教育課長 町内4つの小学校の合計で、令和5年1月末の児童数は、1131名。給食費は一人あたり4100円で、約3800万円である。同じく、町内2つの中学校の合計で、令和5年1月末の生徒数は、650名。給食費は一人あたり5千円で約3300万円である。小中学校の合計は7100万円である。

問 減少している。憲法第26条第2項や学校教育法では、給食は食育の一環として位置付け、義務教育は、これを無料とするとなっている。教育長の見解は。

答 教育長 学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達のため、また、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものである。学校給食費の多子軽減を導入して2年が経過したが、県内市町村の動向も踏まえて、検証する必要がある。

した少子化対策に関する意識調査によると、子育ての悩みのトップは、「出費がかさむこと」である。出産子育ての整備、推進のためにも経済的支援が強く要望されている。経済格差と言われている中で、一部には子育て世代の貧困化がある。母親が働きに出るといふ家庭環境の変化により、家で食事を作る機会が減り、夕食はコンビニ、朝食は菓子パン、こういう子どももいるという現実がある。それだけに、給食費の無料化は最適な施策であると思うが、町長の見解は。

**完全無料化は
財政状況から判断する**

答 町長 具体的な話として、給食費の完全無料化については十分に財政状況を考えて判断しなければならぬ。しかし、2分の1の保護者負担が残っている第2子の給食費については、財政課とも十分に協議

した上で、多子軽減策として全額無料の方向で考えている。財政課とも十分に協議した上でとなるが、具体的には、2学期からという事で考えている。



子どもたちの発育を支える給食



休憩室 The Lounge

母はリバイバル剣士



新井 靖代
(十三坊塚・6区)

リバイバル剣士、略して「リバ剣」。リバ剣とは、時を経て剣道を再開する人の総称です。私もその内の1人で、息子が始めたのを機に、邑楽町剣道クラブで再び稽古を始めました。

先日の邑楽町武道大会では、初の親子対決に挑みました。体力や技は息子の方が上回っていても、稽古の量では母も負けません。「絶対に負けたくない。」という強い気持ちでいざ決戦。勝敗は…息子の二本勝ち。一本目に胴、二本目に面を決められ惨敗でした。悔しい結果となりましたが、私の前で構えた息子の背は、いつの間にか母の背を追い越し、たくましい姿になっていました。小学4年生から始めた息子も21歳になり、時の経過を実感しつつ、一緒に剣道ができる喜びを感じています。

これからも、自分のために続けている剣道に真摯に向き合っており、いつの日か息子に一本！勝利を目指します。

議会のうごき

2月

- 1日～3日 常任委員会合同視察調査
(静岡県・愛知県・三重県)
- 7日 全員協議会
- 9日 群馬東部水道企業団議会
邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 14日 群馬県町村議会議長会定期総会
- 17日 邑助けネットワーク活動報告会
- 21日 議会運営委員会
企業情報交換会
- 22日 総務教育常任委員会
産業福祉常任委員会
- 24日 全員協議会

3月

- 7日～17日 第1回定例会
(本会議、議会運営委員会、各常任委員会
全員協議会、広報委員会)
- 13日 中学校卒業式
- 18日 こども園卒園式
- 22日 幼稚園修了式
太田市外三町広域清掃組合議会
- 23日 小学校卒業式
邑楽郡町村議会議長会定期総会
- 24日 大泉町外二町環境衛生施設組合議会
- 25日 保育園卒園式
- 27日 千代田町議会タブレット端末意見交換会
- 28日 邑楽館林医療企業団議会
館林地区消防組合議会

4月

- 4日 広報委員会編集会議
- 7日 小・中学校入学式
- 13日 広報委員会校正会議

議会を傍聴しましょう

次回の定例会は **6月12日** から **16日** を予定しています

(開会は原則、午前10時 一般質問は13日、14日を予定)

住所・名前・年齢を受付票に書くだけでどなたでも傍聴できます。
議会の会議録(議事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、中央公民館、長柄公民館、高島公民館に置いてあります。
また、ホームページでも会議録全文や本会議の様子を動画配信により見ることができますので、ご覧ください。

邑楽町議会

検索



詳しくは、議会事務局まで ☎47-5000

※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、傍聴をご遠慮いただく場合があります。

議会を傍聴して

長柄公民館高齢者学級 生き生き倶楽部

「生き生き倶楽部」は、長柄公民館主催の高齢者学級です。年間で12回ほど活動しており、今回は町議会を傍聴しました。

議長の冷静な発声で令和5年第1回邑楽町議会定例会が始まり、令和5年度一般会計と特別会計の予算について議事が進行了ました。

一般会計予算では、老人クラブの減少、福祉タクシーの利用状況、中央公民館の事業についてなど質疑がありました。私たちにあって、身近な問題でもあったので大変興味深かったです。

傍聴して驚いたことは、議会でタブレット端末が使われていたことです。まだ慣れていない様子も感じられましたが、議会のICT化に感心しました。

住民福祉の実現は行政との協働なしでは実現しませ

ん。今回の傍聴では、行政が地域のさまざまな課題解決に向け、対応されていることを感じる貴重な経験となりました。



生き生き倶楽部集合写真（議場にて）

常任委員会合同視察調査報告

総務教育常任委員会と産

業福祉常任委員会では、2月1日から3日までの3日間にわたり静岡県掛川市と三重県東員町で合同視察調査を行いました。

掛川市役所では「DX推進計画」について、東員町役場では「新産業推進事業マメマチPROJECT」についてご教授いただきました。

約3年ぶりとなる視察調査でしたが、大変意義のあるものとなりました。調査した事項は本町の実状に合わせた形で反映できるよう、市民の皆さまと対話をしながら町と協力して推進を図って参ります。



東員町役場（議場にて）



掛川市役所（議場にて）

千代田町議会 タブレット端末 意見交換会

3月27日、邑楽町役場に於て千代田町議会議員とタブレット端末についての意見交換会が行われました。

実際にタブレット端末の操作性を確認しながら、導入した経緯や効果、また導入後のメリットや課題について説明を行いました。

活発な意見交換を通して、タブレット端末を活用したオンラインによる委員会の開催や議員活動の発信など今後の可能性について確認する機会となりました。



タブレット端末を操作する千代田町議会議員の皆さん

埼玉県川越市

私

のふるさととは、埼玉県川越市です。江戸時代、川越藩の城下町として栄えました。「小江戸」の別名を持ち、現在では人口35万人を超える観光都市です。市内の一面には、江戸情緒を残す蔵造りの街並みが連なっており、観光客で一年中にぎわっています。

自然も豊かで、小学生の頃には、春、伊佐沼で魚釣り、浮島稲荷神社でザリガニ釣り、夏は、喜多院や氷川神社で、セミやクワガタ虫などを採取し

て友だちと遊んだことを鮮明に記憶しています。喜多院は、江戸城から移築された、「三代将軍徳川家光公誕生の間」や「春日局化粧の間」等を見学することができます。秋は、「川越まつり」が行われ、各町所有の山車29台が市内を巡行し、一年で一番にぎわうイベントです。正月は、蓮馨寺に見世物小屋や、お化け屋敷が立ち並び、ウキウキした気持ちで見に行きました。

て友だちと遊んだことを鮮明に記憶しています。喜多院は、江戸城から移築された、「三代将軍徳川家光公誕生の間」や「春日局化粧の間」等を見学することができます。秋は、「川越まつり」が行われ、各町所有の山車29台が市内を巡行し、一年で一番にぎわうイベントです。正月は、蓮馨寺に見世物小屋や、お化け屋敷が立ち並び、ウキウキした気持ちで見に行きました。



金子 晃一
(明野・34区)

高校生までの18年間を川越市で過ごし、他県へ移り、邑楽町に居住して35年にな

時代が交差する小江戸川越

編集後記

町の機構改革から1年、皆さまにとって利用しやすい役場となりました。子ども支援課では、「子ども家庭総合支援拠点」がスタートしました。迅速な問題解決に向けたサービスの向上を期待しています。

さて、議会では新型コロナウイルス感染症が5類への移行を機に、「議会報告会」の再開に向け準備を進めて参ります。これからも、町民の皆さまの声を十分に反映できる議会を目指していきます。

皆さまのご協力により、私たち広報委員はこの発行をもって任期を終えます。ありがとうございました。

(佐藤記)



小久保 大賀 黒田
瀬山 佐藤

議会だより168号から175号までの編集発行を担当してきました。ご愛読いただきありがとうございました。

議会広報委員一同

□発行 群馬県邑楽町議会 □発行人 議会議長 松村潤

□編集 邑楽町議会広報委員会 群馬県邑楽郡邑楽町大字中野 2570-1 TEL0276-47-5000

《皆さまのご意見、ご要望など議会広報委員会までお寄せください。点訳版をご希望の方は、ご連絡ください。》